

12月の行事予定		
日にち	曜日	行 事 等
1日	(日)	
2日	(月)	漢字・計算会,一斉下校15:10
3日	(火)	
4日	(水)	
5日	(木)	なかよし遊び,第2回学校評議員会 個人懇談,一斉下校13:30
6日	(金)	読み聞かせ,一斉下校13:30
7日	(土)	ぎふ清流未来の会議【4年生参加】
8日	(日)	
9日	(月)	ピカピカ週間(~13日迄),一斉下校15:10
10日	(火)	
11日	(水)	6年双葉中半日入学,3年防煙教室,12年収穫祭
12日	(木)	通学班長会
13日	(金)	ほほえみ参観日,サポートチーム会議,大掃除 一斉下校15:10
14日	(土)	
15日	(日)	
16日	(月)	6年租税教室,一斉下校15:10
17日	(火)	
18日	(水)	えがお文化の森学習
19日	(木)	3年花のアレンジメント,なかよし遊び
20日	(金)	読み聞かせ,4年手話,通学班集会,一斉下校15:10
21日	(土)	
22日	(日)	
23日	(月)	5年岐阜車体見学
24日	(火)	クリスマスマンデー,一斉下校15:10
25日	(水)	
26日	(木)	2学期終業式,一斉下校13:30【給食あり】
27日	(金)	
28日	(土)	1月7日 3学期始業式
29日	(日)	
30日	(月)	
31日	(火)	

1月の行事予定		
日にち	曜日	行 事 等
7日	(火)	3学期始業式【給食あり】一斉下校13:30
8日	(水)	書初め会,発育測定
10日	(金)	命を守る訓練
14日	(火)	第4回PTA運営委員会
15日	(水)	ほほえみ参観日,一斉下校15:10
17日	(金)	えがお校外学習
20日	(月)	ミニ通学班集会,一斉下校15:10
21日	(火)	6年薬物乱用防止教室
22日	(水)	第4回家庭教育学級,全校大縄大会
23日	(木)	1,2年文化の森学習
24日	(金)	校内研修会,一斉下校15:10
27日	(月)	一斉下校15:10

11/29(金)~12/1(日)子ども展

会場 みのかも文化の森

時間 9:00~17:00

美濃加茂市の各小中学校の児童・生徒の作品が並びます。出品者については、各担任から連絡します。



学校評価アンケートに

ご協力をお願いします!!

12/6(金)までに封筒に入れて担任に提出ください。

資源回収にご協力ありがとうございました。

収益金は、53,105円 でした。
教育活動に、使わせていただきます。

交通当番、ありがとうございます。

毎月の交通当番、ありがとうございます。皆さんに書いていただいた評価や感想は、一斉下校等の際に、子ども達に伝え、励みとさせていただきます。

これから、寒くなりますが、今後ともよろしく願います。



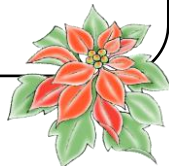
アルミ缶回収で得たお金を 寄付金に使わせていただきました。

環境福祉委員会を中心に、毎週木曜日にアルミ缶回収を行っています。

今年度は、世界に目を向け、ユネスコに寄付しようと全校に発信し活動してきましたが、10月に、日本で台風による大きな災害が発生しました。そこで、ユネスコと日本の災害基金に寄付をすることにし、以下のように送金させていただきました。

ユネスコ 15,000円
長野県台風第19号災害対策本部 10,000円

今後も、「子どもたちの福祉に対する意識を高める場」として、アルミ缶回収を行っていきたく考えています。地域の皆様もご協力、お願いします。(アルミ缶がありましたらいつでも結構ですので、学校に持ってきてください)



伊深っ子

伊深小 学校だより 令和元年12月号

FROM-0歳プラン推進校

『明るく笑顔あふれる伊深っ子』

学び合う 思いやる やりぬく

半歩先の未来 ICTを生かす伊深っ子

私たちの生活の中で、今から30年前とは一変してしまったものがたくさんあります。例えば、電話。その頃には固定電話しかありませんでした。パソコンも一般向けに発売されたばかり。高価で一部の人が趣味で使うような道具でした。それが、今では、片手に収まるサイズの電話&コンピュータ、通称スマートフォンを当たり前のように持つ時代となっています。年々、技術は加速的に進歩しているように感じます。

それでは、今の子どもたちが大人になる頃には、どんな社会になっているのでしょうか。

まず、山奥に住んでいてもスマホで注文すれば、ドローンが家まで商品を届けてくれます。少なくなってきた野菜を音声で教え、注文までしてくれる冷蔵庫等、人工知能「AI」があらゆる家電に搭載され、私たちの生活をサポートしてくれます。遠隔診療や介護ロボットが高齢化問題を解決していきます。さらに、無人トラクターが農業の手助けをしてくれます。お金を持ち歩かなくても、スマホのみで楽に買い物をすることができます。どの未来にもICTが大きくかかわってきます。

子どもたちがこのような社会を生き抜くためには、ICTを上手く活用した教育が必要であると考えています。ICTには便利な点とそうでない点があります。ICTに振り回されず、その見極めがきちんとできる子どもに成長してほしいと願っています。

伊深小学校では、毎日、ICT機器を活用して授業をしています。教師も子どもも、ICTを短時間で伝えるための道具として、能率よく考えるための手段としてタブレットを使っています。近い将来、ICTの社会がさらに進んだとき、ICTになにかしら関連した仕事に就いたとき、今、ICTを使って学んでいることが役立つと考えます。

先日、6年生の子どもたちが「スクラッチ」というソフトを使って、自分のイメージした通りの動きをコンピュータにおこなわせる、プログラミングの体験をしました。ネズミがネコに捕まらないように家まで逃げるというゲームを完成させる授業です。全5時間の授業でプログラミングの仕組みを理解し、全員プログラムができあがりました。同じゲームは一つもなく、赤いボールを飲み込むとネズミが大きくなる、という動きを取り入れたオリジナリティあふれる動きを開発する子もいました。子どもたちが、伊深で学んだことを生かして成長していく姿を見るのが楽しみです。

